

期待の星

目指せ、静内から全国へ

原 智彦さん 生産牛、種雄牛候補になる

静内和牛生産改良組合（組合長 渡辺 隆さん）では次世代を担っていく、黒毛和牛のエリート中のエリートである種雄牛を生み出すことにも力をいれています。今回、原 智彦さんの飼養牛である、まきえ号から（社）ジェネティクス北海道との契約の元、2回の交配を経て、見事雄の子牛が生まれました。まきえ号は全国的に見ても希少血統であり、産子も枝肉重量があり、良くサシの入った質量兼備の枝肉を生産できております。7月16日に（社）ジェネティクス北海道が種雄牛候補として購買し、全道各地の農家さんの協力の元で産子の肥育成績を集計し、他の候補牛より優秀な成績を残すことができれば、晴れて種雄牛となります。静内和牛生産改良組合でも全力で応援しており、今後の成績に期待しているところです。



まきえ号



種雄牛候補

理事会報告

5月理事会(30日)

- 1、対策農家の新規投資について
- 2、軽種馬生産基盤整備対策（放牧地等整備）事業（案）について
- 3、軽種馬生産基盤整備対策（担い手機械リース）事業（案）について
- 4、体重計等計測機器導入補助事業（案）について
- 5、黒毛和牛貸付事業（新ひだか町）（案）について
- 6、肉用牛経営安定対策補完事業（案）について
- 7、規程類の変更（案）について
- 8、デイスクロージャー誌の縦覧について
- 9、夏期手当の支給について

6月理事会(26日)

- 1、対策農家の新規投資について規程類の変更について
- 2、北海道肉用牛災害総合対策事業（案）について
- 3、肉用牛経営安定対策補完事業（案）について
- 4、畜産・酪農生産力強化対策事業（案）について
- 5、農業まつりの開催について
- 6、7月理事会(25日)

7月理事会(25日)

- 1、定款変更認可申請及び信用事業全部譲渡にかかる認可申請について
- 2、黒毛和牛貸付事業（新ひだか町）（案）について
- 3、平成31年度 地域づくり総合交付金事業に係る施設機械リース事業（案）について
- 4、JAにおけるマネロンガイドラインとのギャップ分析の実施について

お疲れ様でした

退職職員

営農経済部 資材課

石岡 裕哉

6月13日付（勤続5年2ヶ月）

営農経済部 資材課

前田 豪紀

6月25日付（勤続14年3ヶ月）

金融部 貯金共済課

小山田信二郎

7月31日付（勤続14年3ヶ月）